

平成19年度「リフォームプランおおよど」事務事業改善進捗状況表

平成 19 年度の 取組 状況	事務事業改善実施課		取組 項目数	達成度	判定A	判定B	判定C	判定D	判定E
	総務部	総務課	6	79%	3	2	0	1	0
		企画課	4	81%	1	3	0	0	0
	財務部	財務課	6	50%	3	2	0	1	0
		税務課	2	88%	1	0	0	1	0
	住民福祉部	福祉介護課	5	60%	2	1	2	0	0
		少子高齢化社会対策課	10	94%	7	1	2	0	0
		ほけん課	4	100%	2	0	0	0	2
		住民生活課	3	100%	1	0	0	0	2
		人権施策推進室	5	65%	1	2	1	1	0
建設産業部	建設産業課	5	100%	5	0	0	0	0	
	都市整備課	5	95%	4	0	1	0	0	
議会事務局		1	100%	1	0	0	0	0	
教育委員会	学務課	-	-	-	-	-	-	-	
	生涯学習課	1	75%	1	0	0	0	0	
	文化課	-	-	-	-	-	-	-	
水道部	業務課	-	-	-	-	-	-	-	
	給水課	2	100%	2	0	0	0	0	
計		59	85%	34	11	6	4	4	

参 考	平成18年度の取組状況	191	73%	84	42	24	17	24
	平成17年度の取組状況	374	75%	186	136	26	26	-

判定A：実施項目の達成により完結

判定B：実施項目の進め方を改善

判定C：実施項目の見直し・改善

判定D：実施項目の廃止

判定E：シートの統合による削除

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
1	総務課	1	行政改革推進委員会・大淀町安全対策推進協議会委員会・大淀町政治倫理審査会に関する事務	ウ住民サービス向上案	17	委員会の内容の周知と積極的な委員への参画。（公募含めて）	75	A
2	総務課	2	報奨金（嘱託職員年末報奨金）	ア事務改善案	17	嘱託職員のあり方を検討する必要がある。（定員管理計画との連動）	100	A
3	総務課	3	情報公開制度	ア事務改善案	17	個人情報保護条例等を施行して、情報公開制度と一対の運用を開始し、本町が保有する情報の適正な取扱いを確保する。	50	B
4	総務課	4	庁舎管理	ア事務改善案	17	・総合管理業務の業者選定方法及び業務内容について検討を行う。 ・文化会館を含めた総合管理業務の委託を検討。	100	D
5	総務課	5	選挙の管理執行に関すること	イ経費削減案	17	投票事務経費を軽減するため、投票所数（現在28箇所）の見直しを検討する。	100	A
6	総務課	6	消防水利に関する事務	ア事務改善案	17	計画の見直し。	50	B

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
7	企画課	1	一般管理費（電子計算費）	ア事務改善案 ウサービス向上案	19	・365日24時間、住民サービスの提供に向けたシステムの検討及び開発を行う。 ・ノンストップサービスに向けて電算システムのIDCへの移設を検討する。（ハウジング）	75	B
8	企画課	2	職員提案制度	ア事務改善案	17	職員提案は、職員自身の考えを積極的に発信できる場であり、行財政改革にある「意識改革」の非常に重要な部分である。よって職員一人一人の認識を高める方法により実施する。	100	A
9	企画課	3	広報に関する事務	ウ住民サービス向上案	17	各大字区長から各家庭に広報配布を依頼しているが、自治会に加入していない世帯に広報が届いていないことがあるという状況で、駅、コンビニ、事業所などに広報配置をお願いし、より多くの住民に広報紙の浸透を図る。	75	B
10	企画課	4	ケーブルテレビ運営事業	イ経費削減案	19	・加入率をあげる。（目標4,500件：9,450千円の補償） ・加入促進補助金を廃止。	75	B

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
11	議会事務局	1	議会運営に関すること	イ経費削減案	17	議長会負担金の見直しについて郡町村議会議長会及び事務局長会等に働きかける。郡事務局連絡協議会負担金の見直し（研修旅行等の廃止）。議長交際費については支出基準に基づき支出しているところであるが、更に検討を要する。	100	A

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
12	財務課	1	一般管理費（財政管理費） （財政に関すること）	ア事務改善案	18 19	・予算編成時の予算要求書などの紙資料は基本的に企画財政課用の一部のみとし、既存のパソコンソフト、プロジェクターの活用によりペーパーレスを徹底する。 国県への報告については、LGWANやメール等の活用によるヒアリング方法の見直しなどを働きかける。 ・起債借入事務を国県補助金の交付申請と同等事務であると考え、起債申請書等の作成を事業担当課の分担とする。	75	A
				イ経費削減案	17 18 19	・改善案に基づく予算査定事務により、時間、人件費の節減に努める。 ・予算要求・予算査定における物件費の削減に努める。 ・起債借入事務を各事業担当課で行うことにより、人件費を削減する。		
				ウ住民サービス向上案	17 18	財政状況等を積極的にホームページで公開する。		
13	財務課	2	一般管理費（財産管理費） （財産及び契約事務に関すること）	ア事務改善案	17	・シルバー人材センターへの委託業務を集中して執行する担当課を決める。（管財課などの課を立ち上げ財産管理、入札事務等を行う） ・財産台帳の見直しを行う。 ・普通財産の有効な処分方法を検討する。	25	B
				イ経費削減案	17	上記と同じく、シルバー人材センターに委託する担当課を一本化し、他業務と一括発注することにより経費を削減する。		
14	財務課	3	起債償還元金、起債償還利子、諸費	ウ住民サービス向上案	17 18	・公共事業資金を住民から調達することによる意識の高揚と効果を検討する。 ・事業実施の状況を見て、ミニ公募債の発行を行う。	0	D
15	財務課	4	需用費	ア事務改善案	17	管財関係のものを、一部署への統一を検討する。	75	A
16	財務課	5	歳入歳出に関する事務・基金の管理に関すること・決算に関する事務	ア事務改善案	17 18	・各銀行から入金される納付書の統一化をはかり、OCRの読みとりを確実に行う。 ・ペイオフ対策について具体的に検討を行う。 ・備品台帳の登録、管理の徹底、基準の作成。（管財部門の設置検討） ・IPKの機能を検証し、必要に応じて2次開発について検討する。 ・マルチペイメントの推進を図る。	25	B
				ウ住民サービス向上案	17 18 19	公共料金入金業務の多様化について具体的な検討を行い、導入を図る。		
17	財務課	6	総務課管理の公用車の維持管理・消防ポンプ庫の借り入れ・町有建物の保険料	ア事務改善案	17	公用車予約システムの活用。	100	A

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
18	税務課	1	収納全般に関すること	ア事務改善案	17	・税全般に関する定期的な啓発、宣伝を行う。（一括発送しているが、2期3期の納期に個人宛に啓発を行う） ・納税の促進を高めるため、滞納処分状況を掲載し、町の徴収に対する姿勢をPRすることで行政の公平、透明性の確保につながる。 ・口座振替に対する啓発宣伝により、加入率を高め、訪問徴収の減少が期待できる。 ・各種証明書の交付窓口の一元化を検討する。	75	D
19	税務課	2	収納の促進に関すること	ウ住民サービス向上案	18	コンビニ等へ収納業務を委託し、より利便性を高める。	100	A

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
20	住民生活課	1	一般管理費（戸籍住民登録費）	ア事務改善案	17 18	窓口事務を統一し、組織的な総合窓口の設置を検討する。（総合行政システムが稼働されたことに伴い、各課連携の見直しを行い、申請、待ち時間の短縮を図る）	100	A
21	住民生活課	2	環境衛生に関する事業	ア事務改善案	19	環境条例を施行する。	-	E
22	住民生活課	3	斎場運営費	ア事務改善案	17 18	指定管理者制度の導入を検討する。	-	E

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
23	福祉介護課	1	社会福祉総務費	ア事務改善案	17	多様化する民生児童委員の業務において、その活動区域等について見直し、検討、検証を行う。	50	C
24	福祉介護課	2	社会を明るくする運動	ア事務改善案	17	青少年等に感銘を与えるような講演や野外活動を検討する。	50	B
25	福祉介護課	3	家族介護慰労事業・ねたきり老人紙おむつ等支給事業・家族介護教室事業・家族介護者交流事業	ア事務改善案	19	介護サービス利用の呼びかけ及び対象者の呼びかけ方法の検討。	100	A
26	福祉介護課	4	介護保険料等の決定・介護保険システムに伴う消耗品・介護保険システムに伴うサポート料及び機器保守・介護保険啓発用パンフレットの作成・介護保険事業計画の作成・国保連合会負担金支払い・介護認定関係に伴う消耗品・介護認定関係に伴う通知・認定調査、主治医意見書の依頼・南和広域連合負担金支払い・介護保険料の徴収など	ア事務改善案	17 18	・類似した委託契約については、統一的な業務が行えるよう推進する。 ・介護保険料の徴収業務に関して、現在、少数の職員により業務を行っている状態であり、不能欠損時期の違い等の問題点もあるが、大淀町として総括的に従事する部署の設置を検討。	0	C
27	福祉介護課	5	介護給付実績管理・国保連合会審査依頼管理・利用者負担減免者管理・介護保険料還付など	イ経費削減案	17 18	・在宅サービス事業所の介護サービスの強化、充実等を行うことにより、介護給付費全体の減額等に繋がることから、介護保険料の現状維持、または減額を図る。 ・介護保険事業所による介護保険報酬の不正請求が新聞等で話題となっており、県、国保連合会との連携を図り、不正防止に向けた取り組みを強化する。	100	A
				ウ住民サービス向上案	17 18	少子高齢化の進展とともにひとり暮らしの高齢者や、高齢者夫婦のみの世帯数が今後さらに増えると見込まれる中、高齢者が健康で生きがいを持って生活できるよう、保健センター等との連携を図り、自立支援や健康づくり、介護予防に関する施策を推進し、高齢期をテーマにした高齢者の活動や高齢者介護等に関する事項を町広報、パンフレット、電波等を通じて啓発活動を行う。		

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
28	少子高齢化社会対策課	1	学童保育設置事業	ア事務改善案	17 18	保育料の月額徴収及び受益者負担の適正化を検証、検討する。	100	A
29	少子高齢化社会対策課	2	庶務・老人福祉電話基本料助成事業・住宅改修支援事業・老人クラブ連合会負担金及び補助金・老人福祉入浴補助金・心配ごと相談補助金・老人入浴交付金・歳末見舞金・在宅老人日常生活用具給付事業・介護保険低所得者対策事業・介護保険繰出金	ア事務改善案	17	国庫補助金等の動向を踏まえ、実施している制度の整理等を行う。	100	A
30	少子高齢化社会対策課	3	ひとり暮らし老人等緊急通報体制支援事業	ア事務改善案	17	・転出、施設入所等で不要となった端末機の整備、再利用に関して効率化を図る。 ・実状を整理し、設置計画策定を検討する。	100	A
31	少子高齢化社会対策課	4	高齢者福祉タクシー・健康づくりセンター利用券助成事業	ア事務改善案	17	・健康づくりセンター利用助成事務は当該施設で手続きできるように分担を検討する。 ・福祉タクシーについて経済状況により対象者は増加傾向にあるが、目的を制限することができるか検討する。	50	B
32	少子高齢化社会対策課	5	ふれあい活動センター運営事業（ふれあいバス）	ア事務改善案	17 18	利用者負担を検討する。（全庁的に受益者負担の適正化を検討する必要がある）	100	C
33	少子高齢化社会対策課	6	主に生活習慣病についての基本的な正しい知識の普及指導	イ経費削減案	17	資料代については、参加者の意識を高めるため一部負担を検討。	100	A
34	少子高齢化社会対策課	7	内科診察、身体測定、尿検査、血圧測定、問診、心電図検査、血液検査等の検診業務	イ経費削減案	17 18	自己負担金について、負担額及び無料枠の検討。	100	A
35	少子高齢化社会対策課	8	大腸がん、肺がん、胃がん、子宮がん、乳がんの検診事業	イ経費削減案	17 18	自己負担金について負担額及び無料枠の見直し。	100	A
36	少子高齢化社会対策課	9	シルバー人材センター	ア事務改善案	18	・受注件数を増やし、事務費収入の増額を図る。 ・社団法人として組織体制を確立させることを検討する。	100	A
37	少子高齢化社会対策課	10	老人福祉センター	ア事務改善案	17 18	行政施策の方針と住民サービスを念頭に据えて、事業運営の民間委託及び現況施設のあり方について検討する。	50	C

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
38	ほけん課	1	国民健康保険事業（賦課徴税費）	ア事務改善案	17 18	<ul style="list-style-type: none"> ・賦課本算定一本化に対する事務効率化 ・専門的知識を持った職員の配置を検討する。 ・保険制度（老健、福祉医療、国保）の課を統一による事務一元化での効率化。 	100	E
39	ほけん課	2	国保連合会、社会保険支払基金より請求される診療報酬明細書（レセプト）等に関する事務	ア事務改善案	19	住民の健康維持方法等、受診者及び住民の関心を高めるよう、老人医療に関する広報活動を積極的に促進する。	100	E
40	ほけん課	3	医療機関において保険扱いの出来なかった医療費、高額払いとなった医療費等を点検及び審査、支給に関する事務（医療費適正化）	ア事務改善案	19	<ul style="list-style-type: none"> ・諸資料を活用して、多受診・重複投与等をなくすため、保健師の訪問による個人的保健指導の実施。 ・住民の健康維持方法等、受診者及び住民の関心を高めるよう、老人医療に関する広報活動を積極的に促進する。 	100	A
41	ほけん課	4	診療報酬明細書データ処理に対する事務	ア事務改善案	17 19	<ul style="list-style-type: none"> ・業者委託のレセプト点検の強化を図る。（過誤、再審査） ・専門的知識を持った職員の配置を検討する。 ・国保連合会との連携強化等により第三者行為請求事務の促進。 	100	A

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
42	人権施策推進室	1	大淀町立共同浴場の運営管理	ア事務改善案	17 18	現況施設の運営管理について、見直し、検討を図る。（委託区等と協議）	50	D
43	人権施策推進室	2	住宅改修資金等貸付事業 生活資金貸付事業	ア事務改善案	17 18	償還率の向上を目的として、特に滞納者における状況を正確に整理するとともに徴収体制の強化を図る。	50	C
44	人権施策推進室	3	・町営住宅、改良住宅の入居に関する事務（明け渡し、空き家募集、新規入居、家賃の決定、各種届出、家賃の徴収、滞納整理など） ・町営住宅、改良住宅の維持管理	ウ住民サービス向上案	17 18	住宅管理にかかわらず大淀町の施設の営繕等を一部署で行うことにより、緊急的な業務等即時に多数で対応できるので住民サービスの向上につながると考えられ、組織的な整備を検討する。	100	A
45	人権施策推進室	4	桜ヶ丘児童館における運営事業	ア事務改善案	17 18	事業実施時における青少年ボランティアの活用を検討。	75	B
46	人権施策推進室	5	旭ヶ丘総合センターにおける運営事業（交流促進事業）	イ経費削減案	17 18	文化教室を生徒自身の自主事業として転換を検討し、平成18年度にその実施を図る。	50	B
				ウ住民サービス向上案	17 18	現在の教室を総点検し、住民のニーズにあった教室を検討する。		

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
47	建設産業課	1	米消費拡大事業（生産調整）に関する事務・大淀町農業生産組合事務	ア事務改善案	17	大淀町水田農業推進協議会（会長：農協）が中心となって中期的な農業施策推進計画書を策定する。	100	A
48	建設産業課	2	地籍調査に関する事務・公有地等の登記に関する事務	ア事務改善案	17	地籍調査は16年度に完了するが調査後の管理部署を検討する。	100	A
49	建設産業課	3	商工全般に関する事務・研究発明及び副業の保護奨励に関する事務・大淀町大型共同作業場に関する事務	ア事務改善案	17	各種団体等への補助金について総点検し、公平で適正な補助金の交付を目的として交付基準を作成する。	100	A
50	建設産業課	4	吉野路大淀iセンターに関する事務	ア事務改善案	17	（有）大淀iセンターとの施設管理契約の見直し。	100	A
51	建設産業課	5	大淀町桧垣本、岩壺地区 建設残土公的処分地維持管理事業（奈良県吉野土木事務所より受託）	ウ住民サービス向上案	17 18 19	奈良県、（財）桧垣本自治会との連絡体制の強化に努める。	100	A

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
52	都市整備課	1	公共下水道事業計画の認可区域外において、生活環境の保全を図るための合併処理浄化槽設置にかかる補助金	イ経費削減案	17 18	公共下水道整備区域と浄化槽整備区域の見直しにより、生活排水処理に要する総事業費の低減を図る。	100	A
53	都市整備課	2	下水道事業特別会計に対する一般会計からの繰出金	ア事務改善案 イ経費削減案	17	使用料の増収と共に効率的な支出を行い、下水道計画見直し等による公共下水道事業費の削減に努め、極力当該費用の削減を図る。	100	A
54	都市整備課	3	主として公共下水道の維持管理に関する事務	ア事務改善案	17 18 19	大規模団地の早期下水道接続の実施により使用料収入の増を図るとともに、一般家庭の接続促進に努める。一方それに伴う維持管理費増の抑制を図る。	100	A
				ア事務改善案 イ経費削減案	17 18	公共下水道全体計画についての計画見直し。（合併処理浄化槽設置整備事業等、他の手法による汚水処理計画の検討）		
				ウ住民サービス向上案	17	排水設備工事の技術基準を見直し、住民の公共下水道接続に係る経費の削減につなげる。		
55	都市整備課	4	流域関連公共下水道事業 （公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業）	ア事務改善案	17 18	下水道管渠敷設工事と関連の多い上水道部門との下水道部門の統合による事務等の効率化、合理化の検討。 受益者負担金の説明及び徴収方法等の見直しを図り事務効率化、合理化の検討する。	75	C
				イ経費削減案	18	本町下水道事業計画の見直しを行い、流域下水道事業計画について、負担金の軽減を図るべく各市町へ働きかけ協議する。		
56	都市整備課	5	下水道事業にかかる地方債の償還元金・利息	ア事務改善案	17	定期償還時における償還事務、起債管理の一元化の検討。	100	A

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
57	水道部給水課	1	漏水調査	ア事務改善案	17	調査に基づき修繕計画を作成して、更新計画に反映する。	100	A
58	水道部給水課	2	給水台帳 量水器台帳	ア事務改善案	17	量水器台帳の電算化を検討する。	100	A

事務事業改善リスト（平成19年度実施項目）

連番	主管課名	整理番号	事務事業名	見直し内容			達成度	総合評価
				見直し区分	年度	実施項目		
59	生涯学習課	1	大淀町中央公民館における町主催の講座開催（IT講座、文化講座の企画など）、サークル活動団体の紹介およびサークル団体設立への援助	イ経費削減案	17	青少年ボランティア活動の有り方やその体制づくりに抜本的な検討を行う。	75	A